

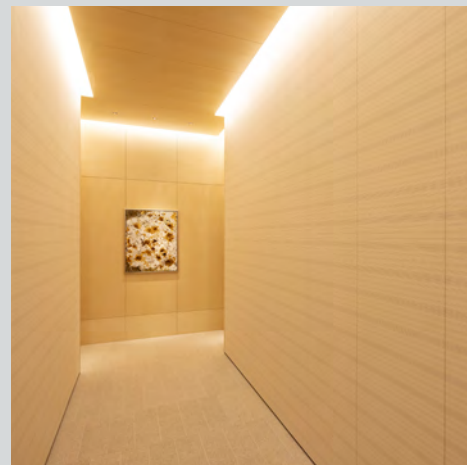


KOKURA SHIMA SHIMA

K O K U R A S H I M A S H I M A

小倉縞縞は、伝統ある小倉織の丈夫で美しいたて縞という特長を活かし、現代のライフスタイルにあわせた、新しい時代の小倉織を手掛けています。機械織りで作る広幅のテキスタイルは、デザインの自由度が増すとともに実用性も進化し、ファッションからインテリア、建築など新たなステージで、世界のクリエイター達とのコラボレーションを展開しています。そして、地球全体を考えたサステナブルな生地開発や、環境循環型のプロジェクトも進めています。小倉縞縞は、「進化」という小倉織の本質を踏まえ、新しい小倉織のあり方を追求し、世界への挑戦を続けてまいります。

「小倉縞縞 (KOKURA SHIMA SHIMA)」將淵遠流長的小倉織那既堅韌又具有美麗直條紋的優點，加以靈活運用，打造出符合現代生活型態的劃時代小倉織。由機械編織而成的寬幅織物，除了能為設計增添自由度之外，也兼具實用性，目前已和眾多國外創作者展開合作，同時涉足服裝、室內擺設、建築等多項新領域。另一方面，「小倉縞縞」亦積極開發更加環保的永續再生布料，並推動友善環境的永續循環計畫。未來「小倉縞縞」也將秉持小倉織「持續進化」的本質，為小倉織追求新的方向，不斷嘗試向世界舞台邁進。



2023 The Ritz-Carlton, Fukuoka

photo : ushiro maeda koji



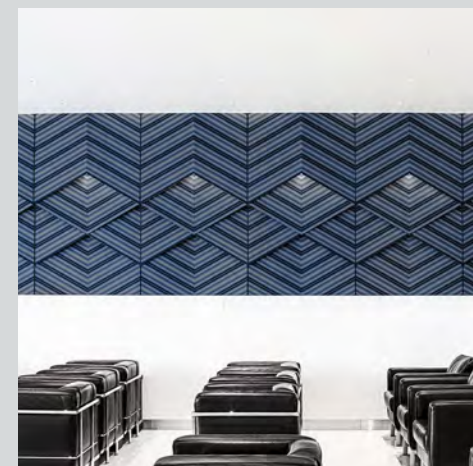
2016 Milano Salone Milan Design Week

photo : Andrea Martiradonna



2016 Taipei Marriott Hotel

photo : Nacása & Partners Inc.



2018 Kitakyushu Airport

photo : kyoko omori

K O K U R A S H I M A S H I M A

「小倉縞縞」は、江戸時代より武士の袴や帯として織られていた小倉織を継承し、広幅の機械織りで表現した現代の小倉織ブランドです。その最大の魅力は、立体的で美しいたて縞のグラデーション。先染めの糸を使い、一般的な織物の約2倍以上のたて糸を用いて高密度に織り上げることで、よこ糸の色の影響をほぼ受けず、必然的にたて縞となります。様々な色彩のたて糸で織りなす縞のデザインは無限で、他に類を見ません。地厚で丈夫、綿織物とは思えない艶やかな光沢があり、なめらかで、使うほどになめし革のような風合いが生まれます。

「小倉縞縞 (KOKURA SHIMA SHIMA)」承継了在日本江戸時代用來製作武士裙褲與和服腰帶的小倉織，是一個將小倉織以寬幅機械編織呈現的劃時代品牌。其最大魅力，即在於那充滿立體感的美麗直條紋漸層。「小倉縞縞」使用的是已經染色完成的線紗，再搭配相當於一般織物約2倍以上的經紗加以高密度編織，因此花紋幾乎不受緯紗影響，必定會形成直條紋。而那由五顏六色經紗所編織出來的百變直條紋設計，堪稱沒有極限，至今無人能出其右。除了質地厚實之外，更呈現出了一種彷彿不屬於棉織品般的豐富光澤，會隨著使用而更加貼合滑順，宛如鞣製皮革一般。





photo : kyoko omori



ANREALAGE × KOKURA DENIM



Time & Style 「The Vacation」

KOKURA DENIM

「KOKURA DENIM」は、小倉織の高い製織技術を用いて開発したデニム生地です。その最大の特長は、まるで霜が舞い降りたかのような白い斑点をまとった霜降グレー。黒糸と白糸を撚り合わせた杣糸(もくいと)をたて糸として用い、高密度に織り上げることで、表情豊かな陰影を表現しています。一般的なデニムより細いたて糸を密に使用するため丈夫で、使い込むうちに生まれるなめらかさが特長です。

「KOKURA DENIM」は應用小倉織の高端織技術所開發而成的丹寧布料，其最大特徵，在於帶有白色斑點的霜降灰色，使它的花色看起來猶如剛下過霜一樣。藉由將以黑絲和白絲揉捻而成的「混色花線」當作經紗加以高密度編織，展現出了多重豐富的陰影層次。由於採用了比一般丹寧布還更大量的細密經紗，因此成品質地厚實又堅韌耐用，愈使用就愈貼合滑順，堪稱其一大特色。

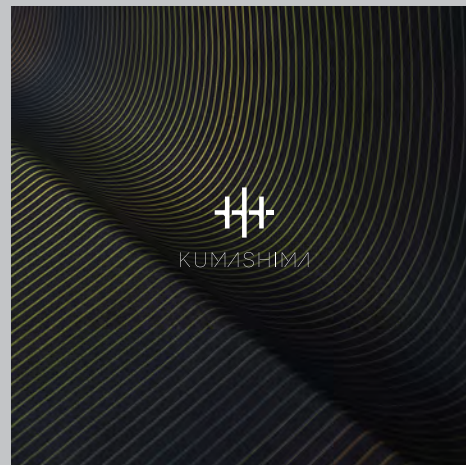


photo : masayuki hayashi

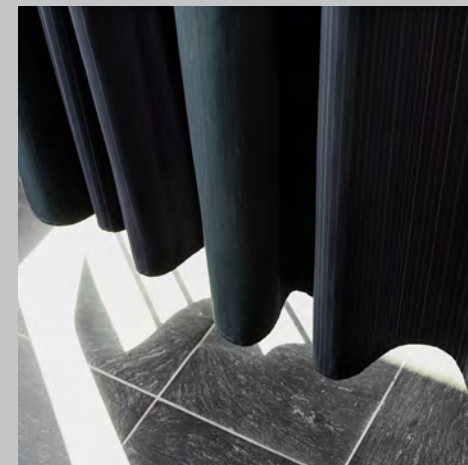
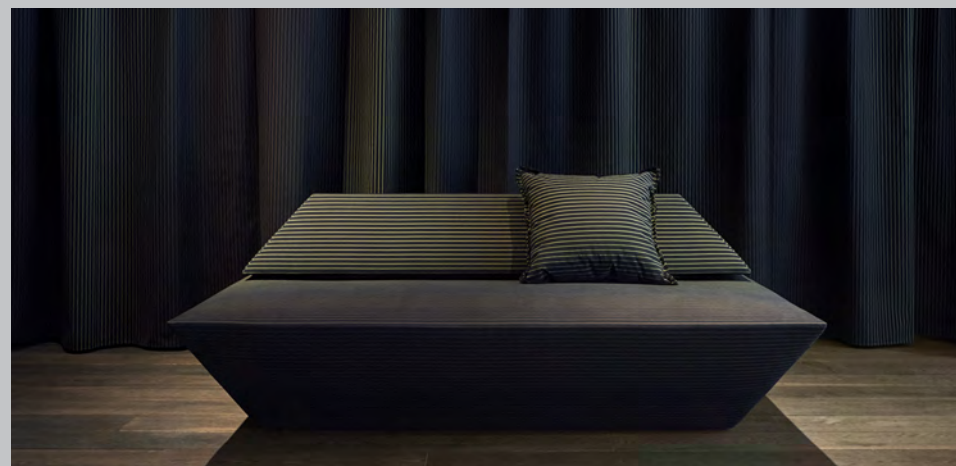


photo : kyoko omori



Time & Style 「KA」

photo : masayuki hayashi

KUMASHIMA

「KUMASHIMA」は、建築家隈研吾氏と、小倉織を復元・再生した染織家築城則子とのコラボレーションによるテキスタイルです。「植物の力」をコンセプトにした「葉脈シリーズ」は、高密度なたて糸で表現する、繊細で立体的な縞のグラデーション、リピートなしで布幅いっぱい広がるダイナミックなデザインにより、建築やインテリア、家具に自然となじみながら独特の存在感を放ちます。自然素材である木綿、そして草木をモチーフとした色、光から生まれる陰翳の美が葉脈のように浮かび上がります。

「KUMASHIMA」這個全新品牌，是由建築家—隈研吾，與成功復原小倉織，並使其重生的染織設計師—築城則子聯手打造。其中，「葉脈系列」以「植物的力量」為設計理念出發，那由高密度經紗所呈現的，既細緻又充滿立體感的直條紋漸層，還有那躍動感十足，佔了一整個橫幅卻不重複的設計，在在都使「葉脈系列」能自然融入建築、擺設，以及傢具當中，散發出獨特的存在感。而在自然素材方面，「葉脈」系列採用了棉花，並在色彩上借鏡日本草木，藉由在光線照射下產生的陰翳（光線在物體間形成的濃淡明暗），呈現出猶如葉脈般的美麗紋樣。



- 2023 ○ 建築家 隈 研吾氏とのコラボレーションによる「KUMASHIMA」誕生
- ザ・リッツ・カールトン福岡 壁紙・椅子の張地制作
- スターバックスコーヒー JIMOTO Made オリジナル商品誕生
- 2022 ○ 地域商標「小倉織」で特許庁による地域団体商標に登録
- 2021 ○ 世界体操・世界新体操 メダルリボン制作
- 2020 ○ 「KOKURA DENIM」誕生
- 2019 ○ レクサス小倉 アートパネル制作
- 2018 ○ 株式会社 小倉縞織に社名変更
- 2017 ○ 経済産業省「地域未来牽引企業」に認定
- 2016 ○ ミラノデザインウィーク INTERNI 主催「OPEN BORDERS」出展
- 台北マリOTT・ホテル レストラン 壁面装飾・照明制作
- 2015 ○ ハンス J・ウェグナー作「サークルチェア」とのコラボレーション
- 2011 ○ ミラノサローネ 初出展 (以降継続)
- 2010 ○ 風呂敷「グッドデザイン賞」受賞
- 2009 ○ バリ見本市メゾン・エ・オブジェ 初出展 (以降継続)
- 2008 ○ ドイツ見本市アンビエンテ初出展 (以降継続)
- 2007 ○ 「小倉 縞織」ブランド誕生
- 2005 ○ 小倉織 縞織物 (広幅・機械織) の新規開発
- 1997 ○ 小倉織 霜降 (機械織) 復元
- 1996 ○ 有限会社 小倉クリエーション設立

- 2023 ○ 建築師隈研吾攜手合作打造全新品牌「KUMASHIMA」
- 福岡麗思卡爾頓酒店之壁紙、椅子表布製作
- 於星巴克咖啡「在地製作系列」推出原創商品
- 2022 ○ 以地域商標「小倉織」の名義、註冊日本專利廳的地域團體 (集體) 商標
- 2021 ○ 世界體操錦標賽、世界韻律體操錦標賽之獎牌緞帶製作
- 2020 ○ 推出全新品牌「KOKURA DENIM」
- 2019 ○ 為 LEXUS 小倉製作無框掛畫
- 2018 ○ 公司更名為「株式会社 小倉縞織」
- 2017 ○ 受日本經濟産業省認定為「地域未來牽引企業 (牽引地方未來之企業)」
- 2016 ○ 參加米蘭設計週 INTERNI 主辦的「OPEN BORDERS」
- 台北萬豪酒店之餐廳牆面裝飾、照明製作
- 2015 ○ 與漢斯・維納作品「圈椅」合作
- 2011 ○ 首次參加米蘭國際家具展 (自2011年起連續參展)
- 2010 ○ 風呂敷 (日式包袱巾) 2010年「優秀設計獎」得主
- 2009 ○ 首次參加法國巴黎時尚家居設計展 (自2009年起連續參展)
- 2008 ○ 首次參加德國法蘭克福國際春季消費品展覽會 (自2008年起連續參展)
- 2007 ○ 推出全新品牌「小倉 縞織」
- 2005 ○ 為小倉織另闢蹊徑, 開發出「直條紋織物 (寬幅機械編織)」
- 1997 ○ 成功復原小倉織中的「霜降 (機械編織)」
- 1996 ○ 成立「有限公司 小倉 CREATION」

TEXTILE FACTORY

FACTORY

隣接する織物工場との連携により、企画からデザイン、糸染め、織りまで一貫して行うことで、ご希望に添ったオリジナルテキスタイルを製造します。小倉織で培った色の表現や高密度に織る高い技術を活かし、グッドデザイン、ハイクオリティなものづくりを実現します。

「小倉縞織」透過和鄰近織物工廠合作，讓織物能從企劃、設計、染紗、到編織成形的所有階段，都一條龍式作業，完美打造最符合您期望的原創織品。我們將運用生產小倉織時所積累下來的色彩表現及高密度編織的技術經驗，同時實現美好設計及高端品質。

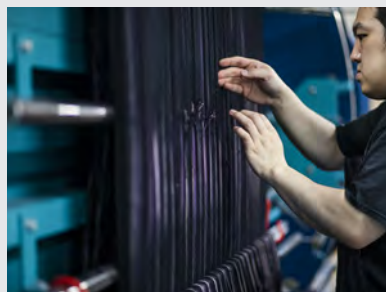


Photo : kyoko omori

COMPANY

| | |
|--------|--|
| 本社 | 〒803-0814 福岡県北九州市小倉北区大手町 3-1-107 TEL 093-561-0700 |
| 紺屋町事務所 | 〒802-0081 福岡県北九州市小倉北区紺屋町13-1 毎日西部会館 2F TEL 093-561-0700 |

| | |
|-------------------|---|
| MAIN OFFICE | 3-1-107 Otemachi, Kokurakita-ku Kitakyushu, Fukuoka 8030814, Japan TEL +81-93-561-0700 |
| KONYAMACHI OFFICE | 13-1-2F Konyamachi, Kokurakita-ku Kitakyushu, Fukuoka 8020081, Japan TEL +81-93-561-0700 |

| | |
|--------------|---------------------|
| MAIL ADDRESS | info@shima-shima.jp |
|--------------|---------------------|

| | | | |
|------------------------|------------------|------------------------|------------------|
| 小倉 縞織 本店 MAIN STORE | TEL 093-561-8152 | 小倉 縞織 井筒屋店 IZUTSUYA | TEL 093-522-2618 |
|------------------------|------------------|------------------------|------------------|



CORPORATE WEBSITE
www.kokura-shimashima.com



ONLINE STORE
www.shima-shima.jp



KOKURA SHIMA SHIMA

SHOP